

2018年度 聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 議事録要旨

日時: 2019年2月19日(火)18:00~18:58

場所: 聖路加国際病院 2号館2階 メディアルーム

議長: 片岡 弥恵子(委員長)

出席委員: 片岡 弥恵子、鶴若 麻理、縄 秀志、小野 若菜子、小林 京子、川上 千春、
小山田 恭子、三森 寧子、中田 諭、中山 昌明、中村 めぐみ、墨岡 亮、
神里 彩子、鐘ヶ江 眞知恵、

欠席委員: 高橋 奈津子、松井 陽、青木 美紀子、大久保 暢子、木下 康仁、
(出席者 14人をもって、委員会の成立)

1. 審議事項:新規申請(本審査)

① 審査番号 18-A088 持田 恵理(公衆衛生看護学 博士)

「うつ症状を有する高齢者の包括支援プロジェクト」

研究責任者(持田氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付承認

② 審査番号 18-A069 宍戸 恵理(助産学 博士)

「自然分娩・無痛分娩を選択する女性への意思決定エイドの開発と評価」

研究責任者(宍戸氏の代理:堀内氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付承認

2. 審議事項:継続審査について

事務局より、実施状況について説明が行われた。

委員から異議はあがらず、審議参加者全員一致により、下記の通り承認となった

整理番号	研究課題名	所属	職種	研究責任者	審査区分(担当)	判定
16-A049	市民のヘルス・リテラシー向上をめざした参加型学習プログラムの評価 -健康情報へ適切にアクセスし、評価できる力に焦点をあてて-	PCC実践開発研究部	准教授	高橋 恵子	本審査	承認
16-A079	慢性疾患在宅療養者のヘルスリテラシーを向上する患者参加型テレナーシングシステムの開発と混合研究法による評価	老年看護学	教授	亀井 智子	本審査	承認
17-A019	多世代交流型デイプログラム参加者に関する混合研究方を用いた心身社会的変化の長期的評価	老年看護学	教授	亀井 智子	本審査	承認

17-A069	聖路加国際大学大学院修士課程特別講義「チームビルディング」履修者におけるアドベンチャーリーダーシッププログラム参加前後のチームビルディング意識の変化とチームアプローチ評価尺度の開発	老年看護学	教授	亀井 智子	本審査	承認
17-A090	慢性疾患患者を対象としたピアサポート活動参加者の健康状態、健康行動の検討	看護情報学	助教授	米倉 佑貴	本審査	承認
17-A091	HPV ワクチンに対する保護者の意識調査	看護学研究科	助教授	齋藤 あや	本審査	承認
17-A096	外来で経口抗がん剤治療を行う高齢消化器がん患者が抱く困難と支援ニーズ	がん看護・緩和ケア	博士	小山 美樹	本審査	承認
17-A101	特発性肺線維症をもつ人々への「Dignity-Centered Care プログラム(DIGNITY-IPF)」の混合研究方法による評価	老年看護学	博士	猪飼 やす子	本審査	承認
17-A106	地域特性に応じた保健活動推進ガイドラインの開発-保健活動ツール(地区活動カルテ)の試行と評価-	公衆衛生看護学	教授	麻原 きよみ	本審査	承認
18-A004	海外留学プログラムの学生の教育評価に関する研究	公衆衛生看護学	教授	麻原 きよみ	本審査	承認
18-A006	ムヒンビリ国立病院における予定反復帝王切開術中に早期母子接触を受けた母親の認識	助産学	修士	五十嵐 由美子	本審査	承認
18-A010	回復期リハビリテーション病棟における脳卒中高齢者の退院先選択のための意思決定ガイドに関するクラスターランダム化比較試験:意思決定の葛藤と参加への効果	看護情報学	博士	青木 頼子	本審査	承認
18-A014	学修の過程で看護を学ぶことの「面白さ」を感じた経験	看護教育学	修士	紀ノ岡 浩美	本審査	承認
18-A016	手術室の夜間勤務体制と手術室看護師の疲労・睡眠との関係	看護管理学	修士	前田 浩	本審査	承認
18-A026	介護予防サポーターの自殺や高齢者の自殺予防に関する認識	公衆衛生看護学	博士	持田 恵理	本審査	承認
18-A028	反復中絶を経験した女性に対する中絶ケアの現状	助産学	修士	関野 菜津美	本審査	承認
18-A034	看護師等養成所の実習受け入れ施設における実習指導の実態調査	看護教育学	教授	小山田 恭子	本審査	承認
18-A036	香川県の一診療所における2型糖尿病有病者の食生活	公衆衛生看護学	修士	亀山 未来	本審査	承認

18-A046	発達障害を抱える人々が働き続けるための支援のあり方	公衆衛生看護学	修士	安田 由美	本審査	承認
18-A058	周術期等口腔機能管理料の改訂に伴う術前麻酔科外来での歯科受診と周術期専門的口腔衛生処置の潜在的需要の変化	周麻酔期看護学	修士	梅野 佑紀	本審査	承認
18-A059	麻酔危機管理のための Cognitive Aid の段階的開発	周麻酔期看護学	修士	鈴木 明規	本審査	承認
18-A065	妊婦の妊娠後期から産褥早期の唾液オキシトシン値の変化と産後疲労感とマタニティブルーとの関連	助産学	博士	宍戸 恵理	本審査	承認
18-A066	インドネシアの妊娠中の女性の家庭内受動喫煙を予防するコミック教材の評価:質問紙調査	国際看護学	博士	稲岡 希実子	本審査	承認
18-A068	新人看護師の定着に関連する要因を探索するコホート研究	看護教育学	教授	小山田 恭子	本審査	承認

3.報告事項・新規申請の承認

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、下記の通り報告された。

整理番号	研究課題名	所属	職種	研究責任者	審査区分(担当)	判定
18-A076	都市における“死別を支え合うコミュニティ”を育む教育プログラムの開発	在宅看護学	准教授	小野 若菜子	書類(片岡)	承認
18-A077	陣痛促進剤の使用量による母乳育児および内因性オキシトシンへの影響:コホート研究	助産学	客員 研究員	高畑 香織	書類(片岡)	承認
18-A078	インドネシアの妊娠中の女性の家庭内受動喫煙を予防する、コミック教材を用いた介入の効果:ランダム化比較試験	国際看護学	博士	稲岡 希実子	書類(片岡)	承認
18-A080	糖尿病患者のフットケアにおけるセルフマネジメントを支援する訪問看護師向け教育プログラム試案の評価:パイロットスタディ	成人看護学	博士	曾根 晶子	書類(片岡)	承認
18-A075	看護系技官の政策研究推進予算要求能力向上に向けた学習プログラムの評価	看護管理学	博士	関根 小乃枝	迅速(小林/ 大久保)	承認
18-A081	課題名非公開	助産学	博士	松永 真由美	迅速(三森/ 中村)	承認
18-A082	日常場面の子育て世代・高齢世代交流 分析による多世代共生モデルの開発	小児看護学	教授	小林 京子	迅速(青木/ 中村)	承認

18-A083	妊婦健康診査における社会的ハイリスク妊婦スクリーニングシステムの改善の試み	助産学	博士	柳村 直子	迅速 (小林/ 高橋)	承認
18-A084	精神障害者が地域生活支援事業においてピアサポートを行う体験	精神看護学	修士	松井 芽衣子	迅速 (小林/ 木下)	承認
18-A085	課題名非公開	助産学	博士	岡津 愛子	迅速 (青木/ 中田)	承認
18-A086	ナーススタッフのセルフマネジメント能力向上のための「看護師長の対人支援力向上プログラム」の評価	看護管理学	博士	三谷 千代子	迅速 (大久保/ 川上)	承認

4. 報告事項:既承認研究の軽微な変更、実施状況報告

既に承認されている研究について、下記のように報告された。

審議事項	整理番号	研究課題名	所属	職種	研究責任者	審査区分(担当)	判定
変更申請	15-A034	精神障害者の地域生活支援の在り方とシステム構築に関する研究「精神科重症患者早期集中支援管理料」に関する実態調査	精神看護学	教授	萱間 真美	書類 (片岡)	承認
変更申請	16-A008	Team-Based Learning(TBL:チーム基盤型学習)の学習効果	助産学	准教授	五十嵐 ゆかり	書類 (片岡)	承認
変更申請	16-A088	看護実践における革新的看護技術の普及要素に関する検討	看護技術学	准教授	大久保 暢子	書類 (片岡)	承認
変更申請	17-A024	外国にルーツを持つ子供のリプロティブヘルス向上のための教育プログラムの開発	助産学	准教授	五十嵐 ゆかり	書類 (片岡)	承認
変更申請	18-A014	学修の過程で看護を学ぶことの「面白さ」を感じた経験	看護教育学	修士	紀ノ岡 浩美	書類 (片岡)	承認
変更申請	18-A018	地域の遺伝相談事業に関する住民のニーズおよび臨床遺伝専門医のかかわり	遺伝看護学	修士	大西 涼子	書類 (片岡)	承認
変更申請	18-A033	周産期領域の看護者を対象としたDV被害者支援に関するE-learningの開発と評価:ランダム化比較試験	助産学	博士	丸山 菜穂子	書類 (片岡)	承認
変更申請	18-A036	香川県の一診療所における2型糖尿病有病者の食生活	公衆衛生看護学	修士	亀山 未来	書類 (片岡)	承認
変更申請	18-A059	麻酔危機管理のためのCognitive Aidの段階的開発	周麻酔期看護学	修士	鈴木 明規	書類 (片岡)	承認

変更申請	18-A072	分娩場所別の安全性に関するコホート研究	助産学	博士	妹尾 祥子	書類 (片岡)	承認
終了報告	16-A084	訪問看護を利用している小児の実数調査	国際看護学	教授	大田 えりか		
終了報告	17-A038	中堅助産師のワーク・ライフ・バランスの実現と職業キャリア成熟の関連性	助産学	修士	岡部 紗希子		
終了報告	17-A044	急性期脳卒中患者に対する口腔ケアの現状と肺炎発症率との関連	看護技術学	修士	小布施 未桂		
終了報告	17-A060	インドネシアにおける Early Essential Newborn Care 基本ケア編推進プログラムの開発	国際看護学	准教授	長松 康子		
終了報告	17-A080	世界保健機関連携事業による Early Essential Newborn Care セミナーの教育評価	助産学	助教授	新福 洋子		
終了報告	17-A097	集中治療従事者における倫理的苦悩に関する研究	急性期看護学	准教授	宇都宮 明美		
終了報告	17-A099	長期(2年以上)の邦人海外勤務者における糖尿病境界型とリスク要因に関する後ろ向きコホート研究	国際看護学	修士	笹山 桐子		
終了報告	17-A102	大学生の海外経験による自己の認識変容	国際連携センター	事務員	中島 薫		
終了報告	18-A007	精神科訪問看護を受けている母親の保育サービスを活用する体験	精神看護学	修士	笹井 美香		
終了報告	18-A011	新卒訪問看護師のプリセプターが持つ支援ニーズに関する研究	在宅看護学	助教授	佐藤 直子		
終了報告	18-A019	大学生の海外経験による自己の認識変容を促進する効果的なメタ認知支援方法の検討	放送大学大学院	修士	中島 薫		
終了報告	18-A028	反復中絶を経験した女性に対する中絶ケアの現状	助産学	修士	関野 菜津美		
終了報告	18-A040	退院にむけた意思決定に対する患者の積極性と看護実践との関係について	在宅看護学	修士	西村 恵理奈		

5.その他審議・連絡

① 委員長より、今月の審議・報告課題に関し利益相反の申告がない旨、委員へ確認があった。申告のある委員はいなかった。

6. 次回委員会開催連絡

次回の研究倫理審査委員会日時:2019 年 3 月 19 日 18:00～ (2 号館 2 階 メディアルーム)にて開催。